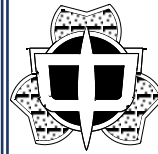


心、れ、あ、い、

尼崎市立南武庫之荘中学校新聞
令和 3年 6月号
第 21 / 238号 TEL6436-2241
<http://www.ama-net.ed.jp/school/j17>
文責：屋敷 成治



〈校訓〉
*考える人になろう
*助け合う人になろう
*たくましい人になろう

これまでの実践を生かしてICTを活用

例年なら、オープンスクールや体育大会、部活など生徒の活動を地域や多くの保護者の皆様に見ていただく時期ですが、緊急事態宣言が継続されていたため、2学期以降に持ち越すことになりました。



体育科

兵庫県も6月20日の期限をもって宣言が解除されましたが、まん延防止等重点措置に移行したため、まだまだ自粛を強いられる状況です。今年も制限がある中でも、感染予防をしながら可能な範囲で学校生活が行われているので、子どもたちはめきめきと成長しています。



社会科

先日来、教育委員会の先生方や小学校の元校長先生、元担任の先生などが授業を見に来られています。皆さん口を揃えて、「授業を受ける姿勢がよい」「はずかしがらず、進んでグループワークや発表する」「よく挨拶してくれる」「タブレットを使った授業が進んでいる」そして「先生方の指導や動きが素晴らしい」とおっしゃってくださいました。



家庭科

5月の連休に市内でもいち早く全校生のタブレットの持ち帰りや課題学習を実施しましたが、どの学年も9割を超える提出率に驚きました。その後もタブレットを使った授業やデジタル教科書の活用など、かな

りのスピード感をもって授業が変化しています。

さらに、今年度は尼崎市教委からAGS（尼崎市版ギガスクール）のモデル校に指定され、これからも進化し続けていきます。

しかし便利な反面、教材の準備に時間が掛かり、機材の使い方も勉強しなければなりません。これから学校はICTの導入によって、どのように変わっていくのでしょうか。大切なことは、タブレットはあくまでも学習を進める上での便利なツールであり、それを正しく使い、たくさんの情報を整理し、判断し、仲間と協力して課題を解決する力を身に付けることです。従来の健全な心や身体、精神力、知識の基礎・基本が、子どもたちに備わって初めてツールが効果的に働いてくれるのです。私たち教職員も時には生徒に教えられ、助けてもらいながらも共に学び続けていかなければなりません。

デジタル教科書
英語科



避難訓練実施

6月14日、全校生が約4分30秒で運動場に避難し、点呼まで終了することができました。その後、消火訓練、地区別班の確認、西消防署の方から講評をいただきました。阪神大震災から26年、東日本大震災からも10年、もう遠い昔の話かもしれませんが、このような機会に防災について家族で話し合い、いざという時に情報を収集し、冷静に、的確に判断・行動する訓練をしておきましょう。また、同署員の中に教え子（当時、野球部のキャプテン）がいて、日々市民のため



に頑張ってくれていることを誇りに思いました。

先輩たちも次の進路へ

5月24日～6月11日まで、4名の卒業生（数学：南本さん・島さん、英語：峯本さん、社会：通阪さん）が教育実習に来てくれました。初めに私から、「ICTが使えても、素晴らしい指導案が書けても、生徒が振り向いてくれなければ役に立ちません。魅力にあふれ、生徒のあこがれの存在になってください」と話しました。このことは、もちろん私たち教師にも当てはまることですが、4人の先輩たちは、それぞれが目標をさだめ、多くのことを吸収してくれました。

将来、この尼崎市で採用されることを願っています。



部活動などの表彰

阪神中学校バレーボール男女選抜大会

・優勝 男子バレーボール部

尼崎市長杯大会

・優勝 女子卓球部

第40回尼崎市2年生大会

・第3位 2年 坂上/田中琉ペア 2年 菊本/櫻井ペア



育友会役員 of 皆さんお疲れさま



今年も育友会総会が行えず、役員の皆様へ十分なお礼を言うこともできませんでした。一年間、学校や地域のために献身的な活動をありがとうございました。学校行事では、体育大会のテントや学年カラーの帽子、コロナ対策の様々な物品や人的な支援もいただきました。特に育友会長を4年間という長きに渡って務められた和田会長には、職員一同感謝申し上げます。

廊下から（大きな）笑い声が聞こえてきて、出てみると会長でした。小学校でも会長をされ、生徒や保護者の明るく頼りになる応援団長としてご尽力くださいました。時（とき）新会長にバトンを渡され、これからはOB顧問として、ご指導よろしくお願い致します。